

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	453 下手地区県営農業競争力強化基盤整備事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 計画調整係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060105-11 土地改良事業に要する経費						<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間				市民参加				
個別計画										
根拠法令	土地改良法					事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
農作業の効率化や省力化により、安定した農業経営を図ることを目的とする。					※県営事業のため、茨城県が実施する。 ・農地の区画整理、農道及び排水路整備、用水機場及びパイプラインの整備等を行う。 ・換地の手法により工事後の土地の権利関係を再編整理する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・暗渠排水工（3.5ha）、幹線道路改良0.5km ・用地買収・補償費 A=750㎡ ・事業運営委員会及び換地運営委員会の開催					・水田整地工 A=3.29ha ・排水路堤塘工 L=61.8m ・各運営委員会を9回、地元説明会を1回開催した。					
成果					課題					
現在の工事進捗について説明会を実施したことで、地権者の理解が得られた。					地権者の理解を十分得ながら、事業を進めていく必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
県に協力しながら、地権者の理解を得るとともに、補完工事及び登記を速やかに行う。										
指標の推移										
1	指標名	事業進捗率					( % )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	16.0	48.0	86.0	90.0	92.0	95.0	100.0		
	実績	16.0	48.0	86.0	90.0	92.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	4,500	3,400	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	500	400	0	0
事業費計		(千円)	5,000	3,800	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	60.00	51.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,706	3,656		
事業コスト		(千円)	8,706	7,456		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から県営土地改良事業に統合する
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	454 豊里南部地区県営畑地帯総合土地改良事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 計画調整係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060105-11 土地改良事業に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画										
根拠法令	土地改良法					事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
農作業の効率化や省力化により、安定した農業経営を図ることを目的とする。					※県営事業のため、茨城県が実施する。 ・農地の区画整理、農道及び排水路整備等を行う。 ・換地の手法により工事後の土地の権利関係を再編整理する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・問題点を地元役員と協議しながら登記に向けて進める。					1月24日 茨城県にH30年度の進捗確認 2月14日 地元地権者にH30年度の経過報告					
成果					課題					
茨城県が地元との調整を行い、換地計画書作成に向けて前進した。					未同意者2名（境界について1名、換地について1名）に同意を得られるように、引き続き働きかける必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
未同意者の同意を得られるように引き続き話し合いを進める。										
指標の推移										
1	指標名	農業振興区域内基盤整備進捗率					( % )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0		
	実績	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	236	157	0	0
事業費計		(千円)	236	157	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.20		
		時間外勤務 (時間)	50.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,260	1,519		
事業コスト		(千円)	2,496	1,676		

R01年度当初積算根拠

予算の方向性 理由 R1年度から県営土地改良事業に統合する。

終了

方向性

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	89,571	58,878	0	0
事業費計		(千円)	89,571	58,878	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	70.00	57.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,863	5,788		
事業コスト		(千円)	95,434	64,666		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から排水路整備事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	15,005	29,200	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	13,505	26,500	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,500	2,964	0	0
事業費計		(千円)	30,010	58,664	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.50		
		時間外勤務 (時間)	50.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,970	3,636		
事業コスト		(千円)	32,980	62,300		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から排水路整備事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	457 ため池・排水路維持補修事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 工務係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060105-11 土地改良事業に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画										
根拠法令						事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>土地改良事業により整備された排水路等の施設は、雨水等の排水機能も担っており、老朽化により緊急性の高い補修箇所が増えている。このような場所を早急に補修することにより、農村環境保全と農村地域の安全を確保する。</p>					<p>・各土地改良区や区会等からの維持・補修要望を受け、緊急性、必要性の高い箇所から順次補修工事を実施する。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<p>・道路横断コルゲート敷設替え等 32か所</p>					<p>・道路横断コルゲート敷設替え等 39か所</p>					
成果					課題					
<p>破損もしくは機能の低下した排水路の補修工事を実施したことにより、農村環境保全と農村地域の安全性を向上させることができた。</p>					<p>過去に土地改良事業により整備した道路横断管等の構成物が、経年劣化により更新時期に来ている。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
土地改良区と協議を行い、改善計画を策定し、計画的な改修を行う。										
指標の推移										
1	指標名	年度内に補修工事を行った箇所数					( 箇所 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	20.0	20.0	20.0	24.0	32.0	20.0	20.0		
	実績	20.0	21.0	24.0	42.0	39.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	23,707	26,608	0	0
事業費計		(千円)	23,707	26,608	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.50		
		時間外勤務 (時間)	50.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,970	3,636		
事業コスト		(千円)	26,677	30,244		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から排水路整備事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	29,691	37,345	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	32,301	40,003	0
事業費計		(千円)	0	61,992	77,348	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	20.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,184	2,225		
事業コスト		(千円)	2,184	64,217		

R01年度当初積算根拠  
 ・設計委託料 8,690千円  
 ・工事請負費 66,000千円  
 ・負担金 2,658千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	2 計画から遅れている。(未達成)
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	102,483	84,938	0	0
事業費計		(千円)	102,483	84,938	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	711	706		
事業コスト		(千円)	103,194	85,644		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から排水路整備事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	2,100	3,000	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	270	353	0	0
事業費計		(千円)	2,370	3,353	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	1,412		
事業コスト		(千円)	3,792	4,765		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から県営土地改良事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	461 県営角内地区畑地帯総合整備事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 計画調整係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060105-11 土地改良事業に要する経費						<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間				市民参加				
個別計画										
根拠法令	土地改良法					事業体制	職員のみ			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
農作業の効率化や省力化を図り、安定した農業経営が行えるようにするため。					※県営事業のため、茨城県が実施する。 ・農地の区画整理、農道及び排水路整備等を行う。 ・換地の手法により工事後の土地の権利関係を再編整理する。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画調査及び換地事前調査</li> <li>農業振興地域編入申請</li> <li>国の事業計画審査及び事業採択申請</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>計画調査及び換地事前調査の実施</li> <li>農業振興地域編入申請</li> <li>国の事業計画審査及び事業採択申請</li> </ul>					
成果					課題					
H29～30年で調査を実施し、国への申請に向けた手続きが順調に遂行できた。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	全体事業（9箇年予定）の年度毎の進捗率					（ % ）		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	33.3	44.4		
	実績	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						（ ）			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,010	1,300	0	0
事業費計		(千円)	3,010	1,300	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.50		
		時間外勤務 (時間)	30.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,919	3,636		
事業コスト		(千円)	5,929	4,936		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から県営土地改良事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	18	0	0
	一般財源	(千円)	0	5,732	0	0
事業費計		(千円)	0	5,750	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.60		
		時間外勤務 (時間)	0.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	4,342		
事業コスト		(千円)	0	10,092		

R01年度当初積算根拠

予算の方向性 理由 R1年度から県営土地改良事業に統合する。

終了

方向性

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	2,100	2,100	2,100	0
	その他	(千円)	375	63	0	0
	一般財源	(千円)	83,202	94,645	94,309	0
事業費計		(千円)	85,677	96,808	96,409	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,133	2,118		
事業コスト		(千円)	87,810	98,926		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>霞ヶ浦農業用水推進協議会運営負担金 300千円×4地区=1,200千円</li> <li>かんがい排水事業県負担金 2,444千円 かんがい排水事業改良区負担金 6,122千円</li> <li>国営付帯かんがい排水事業 7,083千円</li> <li>国営霞ヶ浦用水事業土地改良区負担金 76,241千円 基幹水利施設管理事業負担金 面積割3,106ha÷19,294ha=16.1% 20,616千円×16.1%=3,319千円</li> </ul>

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	22,470	21,522	21,420	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	11,118	10,827	12,597	0
事業費計		(千円)	33,588	32,349	34,017	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	43.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,133	2,225		
事業コスト		(千円)	35,721	34,574		

- R01年度当初積算根拠
- 霞ヶ浦用水地区基幹水利施設管理事業負担金 支援事業費等 3,417千円
  - 国営造成施設管理体制整備促進事業補助金  
筑波土地改良区 51,200千円×37.5%=19,200千円  
南筑波土地改良区 30,400千円×37.5%=11,400千円

予算の方向性	理由	
維持		

方向性

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	465 土地改良区工事補助事業									
戦略プラン					担当部課 係名	経済部土地改良課 計画調整係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-060105-13 土地改良振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	土地改良法				事業体制	補助金（直接）				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
土地改良区が事業主体で実施する土地改良施設の整備補修に対する補助を行うことにより、農業生産基盤の確立と農業生産性の向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>土地改良区が農業用施設の維持管理のため実施する各事業に対して予算の範囲内で補助する。</li> <li>維持管理適正化事業：事業費×10%</li> <li>県単土地改良事業：事業費×30%</li> <li>農業基盤整備促進事業：事業費×10%</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業</li> <li>土地改良施設維持管理適正化事業 7件</li> <li>県単土地改良事業 8件</li> <li>農業基盤整備促進事業 1件</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>補助対象事業</li> <li>土地改良施設維持管理適正化事業 6件</li> <li>県単土地改良事業 9件</li> <li>農業基盤整備促進事業 1件</li> </ul>					
成果					課題					
土地改良施設の整備・改修に対する補助を実施することにより、農家負担の軽減と安定した農業生産が可能となった。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	土地改良区等に対する工事補助件数					( 件 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0		
	実績	16.0	16.0	13.0	16.0	16.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	10,580	20,933	38,930	0
事業費計		(千円)	10,580	20,933	38,930	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	20.00	34.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,184	2,203		
事業コスト		(千円)	12,764	23,136		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理適正化事業補助金 5件 11,000千円</li> <li>・県単土地改良事業補助金 8件 27,930千円</li> </ul>					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	79,509	77,179	77,540	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	26,364	25,712	25,851	0
事業費計		(千円)	105,873	102,891	103,391	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	20.00	34.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,605	3,614		
事業コスト		(千円)	109,478	106,505		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 一式 209千円</li> <li>・函面作成委託 77千円×8組織=616千円</li> <li>・交付金 102,566千円</li> </ul>					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	今後もこの事業を活用し、地域資源の保全管理に取り組む地区が増える見込みであるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	467 土地改良施設管理支援事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部土地改良課 工務係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-060105-13 土地改良振興に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
				<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
農業用としてだけでなく一般にも供用されている土地改良施設の管理の一部を市が担い、施設の機能を良好な状態に維持する。					・ため池の除草や用水路の浚渫を実施する。			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽維持管理 大曾根、寺池、西高野及び小茎地区の除草作業</li> <li>北条地区排水路清掃業務</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>植栽維持管理（除草作業） 大曾根 A=3,000㎡ 2回 寺池 A=1,400㎡ 2回 西高野 A=14,900㎡ 1回 小茎 A=1,328㎡ 2回</li> <li>北条地区排水路清掃業務 L=368m 年1回</li> </ul>			
成果					課題			
ため池の除草及び土地改良施設の維持管理業務を実施したことにより、施設を利用する上で良好な状態を維持することができた。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,494	2,333	2,995	0
事業費計		(千円)	2,494	2,333	2,995	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.15	0.15		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,066	1,059		
事業コスト		(千円)	3,560	3,392		

R01年度当初積算根拠  
 ・大曾根池 660千円  
 寺池 594千円  
 西高野池 787千円  
 大形上池 594千円  
 △240千円  
 ・北条池排水清掃 600千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	173	173	173	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,197	5,812	5,942	0
事業費計		(千円)	5,370	5,985	6,115	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	1,412		
事業コスト		(千円)	6,792	7,397		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県土地改良団体連合会負担金 745千円</li> <li>・ 川口土地改良区施設維持管理負担金 180千円</li> <li>・ 真瀬地区湛水防除排水機場維持管理負担金 2,800千円</li> <li>・ 桜川地区湛水防除施設管理運営協議会負担金 444千円</li> <li>・ 山下地区湛水防除事業維持管理費負担金 1,600千円</li> <li>・ 新治地区湛水防除施設管理運営協議会負担金 346千円</li> </ul>					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		





	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	101,497	82,026	0	0
事業費計		(千円)	101,497	82,026	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	70.00	34.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,152	5,025		
事業コスト		(千円)	106,649	87,051		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から農道整備等事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	470 つくば下総広域農道整備事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 工務係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060107-11 農道整備に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間								
個別計画										
根拠法令	土地改良法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
つくば市ほか7市町の営農団地と消費地を結ぶ広域基幹農道を整備することにより、農産物の集出荷体制を確立し市場競争力を高めるため。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：茨城県、市町</li> <li>・起点：坂東市借宿～終点：土浦市小野、</li> <li>・農道整備 L=17,577m つくば市区間 L=5,200m</li> <li>・全体予定事業費 14,386,297千円</li> <li>・負担区分（つくば市23.8%）</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば市下総広域営農団地推進連絡協議会負担金</li> <li>・県担当者に協力し交渉に立ち会い、全員の同意を受ける。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・つくば下総広域農道</li> <li>つくば市内開通区間 L=698m</li> </ul>					
成果					課題					
つくば下総広域農道整備事業のつくば市内の道路が全面開通となり、農産物の輸送力が向上した。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	工事費ベースの進捗率（全体）					（ % ）		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	97.0	98.0	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	実績	97.0	98.0	98.0	98.0	99.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						（ ）			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	720	1,700	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,068	1,223	0	0
事業費計		(千円)	2,788	2,923	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.05	0.05		
		時間外勤務 (時間)	10.00	9.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	382	376		
事業コスト		(千円)	3,170	3,299		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から農道整備等事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,779	9,346	0	0
事業費計		(千円)	4,779	9,346	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	20.00	26.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,473	1,477		
事業コスト		(千円)	6,252	10,823		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から農道整備等事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	472 農道整備事業償還金補助事務									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部土地改良課 計画調整係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-060107-11 農道整備に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画										
根拠法令						事業体制	補助金（直接）			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
市が実施した農道整備事業費について、受益者が融資を受けた借入金に対し、償還補助を行うことにより受益者の負担軽減を図る。					・H19年度までに受けた融資の償還のみを実施する。 ※債務負担行為設定済（H34年度まで）					
評価										
事業計画					活動実績					
・北中島地区ほか6件について償還補助					・北中島地区ほか6件について償還補助を実施した。					
成果					課題					
受益者の負担が軽減された。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	借入金の償還補助件数					( 件 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	16.0	14.0	11.0	9.0	7.0	5.0	3.0		
	実績	16.0	14.0	11.0	9.0	7.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	38,369	29,074	0	0
事業費計		(千円)	38,369	29,074	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	13.00	11.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	744	734		
事業コスト		(千円)	39,113	29,808		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から農道整備等事業に統合する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		